

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 472

事務事業名	議会活動費
-------	-------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	議会事務局		
課名			
課長名	高木 義治	内線	301
担当者名	吉原 周平	内線	302

基本目標		-
政策	999999	-
施策		その他
関連施策		

会計	一般	
款	1	議会費
項	1	議会費
目	1	議会費
事業コード	020200	議会活動費

事業類型	2	内部管理事務
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	大村市議会議員		
意図 対象をどのような状態にしたいか	市の行政課題に対応した施策の立案・実現		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	議長会関係会議への出席、国・県等への要望、議員の先進都市への視察及び随行旅費		
事業期間	年度 ~ 平成	年度	実施方法 直営
根拠法令、要綱等			
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 議員出張延べ人数	計画値	120	120	120	120	
		実績値	120	112	110		
		達成度	%	100.0%	93.3%	91.7%	
成果指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	①	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	8,864	9,140	8,231	10,553	10,958	10,023	11,183	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他								
一般財源	8,864	9,140	8,231	10,553	10,958	10,023	11,183	
② 人件費(千円)	795	756	705	727	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10				
時間外勤務(時間)								
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	9,659	9,896	8,936	11,280				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	他自治体と連携して市が抱える諸問題の解決に当たるとともに、他自治体等における先進的な取組みについて視察(情報収集)を行った。
事業が抱える問題・課題等	

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

市の行政課題に対応した施策の立案・実現のためには必要な事業である。  
先進都市行政調査費については平成21年度から議員1人あたり17万円を16万円に削減。

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	現状維持	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	今後も地方財政が厳しくなることが予想される中、他自治体と連携し効率的に問題解決に当たっていくことが求められている。また、創意工夫している先進自治体を研修することにより、市政に活かすことができる。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。